

私の 1 年、野いちごの 1 年

町に出ると、卒業生だなどと思われる人に出会う季節になりました。

年度替りで、野いちごも 1 年を振り返りながら新しい年度を迎える時となりました。皆様にとって、平成 24 年度（2012 年度）はどんな年だったのでしょうか。

野いちごも、1 年を振り返ってみるといろいろなことがありました。

年度初めは、NPO 法の改正に伴い、県への届け出、法務局への登記など、慣れない書類作成や事務に迫られました。小規模事業所連合会に問い合わせても、できた暁にはその方法を教えてほしいと言われる始末で、苦勞しました。資料として 2 年前の理事会記録が求められ、不足事項を追加したり体裁を整えたりして届けることもありました。それでも、司法書士や行政書士の手を借りることもなく、一連の申請や届け出を済ませることができたことは大きな喜びでした。

年度の終わりには、工房の環境整備をすることができました。

汚れて不潔になっていた床を張り替え、故障していたエアコンを新調したりしました。また、作業場として利用させていただいている佐藤先生宅 1 階の整備も行い、トイレを増設し、明るく清潔な環境にすることができました。また、日本財団に補助金申請をしていた新車が届けました。

正に舞台は整い、これから利用者と職員でいかにこれを有効活用していくかということとなります。

私（櫻井）はこのごろよく夢を見ます。利用者も職員も野いちごでの出会い（絆）を大切に、必要な時には利用者・職員の枠を超えて協力していくことです。NPO は、それを構成する社員（会員）のものです。会員には利用者でなくても職員でなくてもなれます。ですから私たちはいつまでも、よりよい野いちごを求めて力を合わせたり、野いちごでの出会いを大切にしたりして協力していくこともできるのです。

野いちごでの出会いがいつまでも続き、利用者の支えの一つになることを願ってやみません。

環境が整いました！！野いちご、工房、第 2 工房

（文責：櫻井）

